

■十日町市の面積212.77km<sup>2</sup> ■人口(3月末日現在)46,619人(前月比-399)男22,901人(-166)女23,718人(-233) ■世帯数12,380(-62)



友だちいっぱいかな...



市内27か所の保育所(園)と3か所の幼稚園で、入所(園)式がありました。4月3日の市立水沢保育所(写真)では、20人の元気な子どもたちがお母さんに手を引かれながら入所し、おにいちゃん、おねえちゃんに温かく迎えられました。



# 21世紀に向けて若者が 活きづく産業文化都市を

「住みよい十日町市」を築くための基盤となる平成2年度予算が、三月の定例市議会で決まりました。一般・特別会計を合わせた予算総額は、一九七億一、五五〇万円です。「長期発展計画」の実施計画を最優先に、福祉の増進とまちづくり事業に最大の力を注ぎ五・八%増の予算としました。二ページから五ページまで、その予算のあらましを紹介します。

## 一般会計七・九%増の積極型予算

左表は、一般会計と特別会計の当初予算の規模です。

### 平成2年度の会計別予算

一般会計	132億1,600万円
国民健康保険	21億8,530万円
簡易水道	3億6,080万円
下水道事業	14億3,100万円
老人保健	24億4,390万円
農業集落排水事業	3,070万円
駐車場	4,780万円
合計	197億1,550万円

一般会計は一三二億一、六〇〇万円(九億七、〇〇〇万円で七・九%の増)の積極型予算とし、特別

会計の総額は六四億九、九五〇万円(一億一、九一〇万円で一・九%の増)となりました。

今年度の予算編成に当たっては、二十一世紀を旨とした「長期発展計画」を尊重し、「交流を通し若者が活きづく産業文化都市」実現に向けての初年度として、予算を編成しました。

市の財政は、依然厳しい状況が続くものと予測される中で、健全財政に努め、市債はできるだけ抑え、①福祉対策②農村地域の基盤整備③生活関連道路の整備④克雪利雪対策⑤教育・文化施設の整備⑥北越北線関連整備⑦リゾート開

発⑧大好き十日町会等を進めるとめ、ハード・ソフト両面にわたり予算の効率的な配分に努めました。

特別会計のうち国民健康保険は、二一億八、五三〇万円(昨年度当初に比べ三・四%増)となりました。これは、被保険者が減少しているにもかかわらず、一般被保険者の入院にかかる医療費が増えているため、一人当たり医療費は前年度に比べ一〇%増が予測されます。

このため、二カ年度にわたり控え置いてきた保険料は、基金や繰越金が見込めない中、一般会計からの繰入を三、〇〇〇万円と倍増するなど努力しましたが、一九・

と直すと

歳入 281,084円

その他	市債	国庫支出金	諸収入	市税	地方交付税
27,895円	18,567円	41,784円	23,307円	83,567円	85,964円

# 平成2年度一般会計

(平成2年2月末 人口47,018人で計算)

## 歳入

単位：万円

項目	予算額	伸率	市民1人当たり
①市税	39億2,915	9.3%	83,567円
②地方譲与税	3億0,300	63.8	6,444
③利子割交付金	5,000	6.4	1,063
④ゴルフ場利用税交付金	2,700	8.0	574
⑤自動車取得税交付金	9,000	5.9	1,914
⑥地方交付税	40億4,185	5.2	85,964
⑦交通安全対策特別交付金	700	△ 6.7	149
⑧分租金及び負担金	2億5,966	10.7	5,523
⑨使用料及び手数料	1億2,176	2.0	2,590
⑩国庫支出金	10億8,646	△ 11.6	23,107
⑪県支出金	8億7,813	45.2	18,677
⑫財産収入	3,983	43.5	847
⑬寄付金	5,608	229.5	1,193
⑭繰入金	3億0,722	9.7	6,534
⑮繰越金	5,000	0.0	1,064
⑯雑収入	10億9,586	△ 2.4	23,307
⑰市債	8億7,300	13.3	18,567
歳入合計	132億1,600	7.9	281,084

## 歳出

単位：万円

項目	予算額	伸率	市民1人当たり
①議会費	1億4,442	△ 1.4%	3,072円
②総務費	14億2,178	19.1	30,239
③民生費	23億0,728	18.7	49,072
④衛生費	7億0,997	△ 1.2	15,100
⑤労働費	1億2,210	17.9	2,597
⑥農林水産業費	9億4,313	59.3	20,059
⑦商工費	8億2,723	△ 0.3	17,594
⑧土木費	26億2,791	10.1	55,892
⑨消防費	3億7,561	3.9	7,989
⑩教育費	19億5,740	△ 12.9	41,631
⑪災害復旧費	1億2,443	△ 13.8	2,646
⑫公債費	16億4,974	4.9	35,087
⑬予備費	500	0.0	106
歳出合計	132億1,600	7.9	281,084

## 歳入

歳入は、地方交付税が最も多く占めています。次いで市税、諸収入、国庫支出金となっています。昨年に比べて増となった項目では、①市税が景気の回復基調の推移から、市民税・固定資産税の伸びを見込み九・三％の増②地方交付税は、国税の伸びを期待しながら財源対策債償還基金の基金積立て分の増額を考慮し五・二％の増③地方譲与税の消費譲与税は、国庫の指導に基づき見直しを前提に一億八、〇〇〇万円を見込み、譲与三税は六三・八％の増④市債は、一三・

九％の引き上げとなりました。簡易水道は二六・五％の減です。これは、東下組地区簡易水道と吉田地区簡易水道が完了したためです。下水道事業は第三期工事のほか、今年度から建設省の下水処理水を利用して雪処理をする積雪対策下水道事業など一・二・一％増です。老人保健は老人人口の増加と医療費の増加が予測される中で一・一・一％増です。農業集落排水事業は、吉田北部地区の建設事業が前年度に完了し、維持管理費だけとなったため八四・二％の減です。駐車場は償還金の増に伴い二・四％の増です。

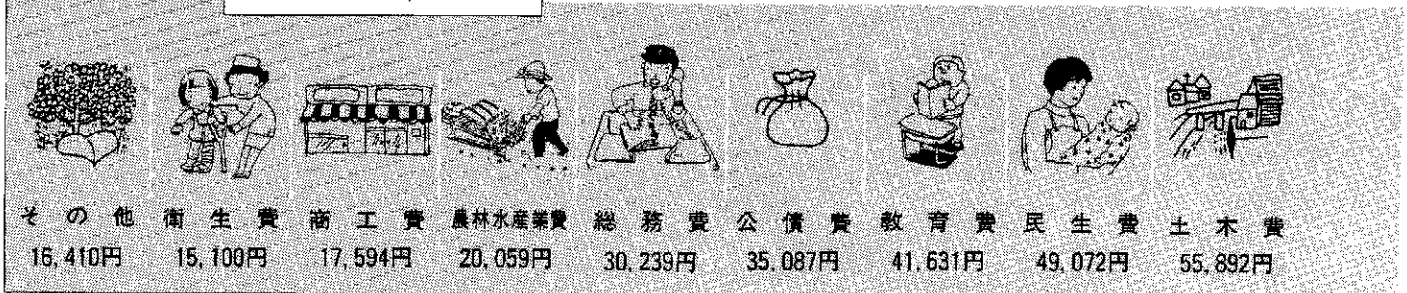
## 歳出

上の表と下の一人当たりに使われるお金を見ると、土木費がトップで昨年と変わりませんが、民生費と教育費が入れ替わりしました。これは、学校建築や越後縮収蔵庫と考古館の建築が終了したことなどによるものです。市民一人当たりに使われるお金「歳出」の多い順は、道路や公園整備、克雪都市づくりなどに使われる土木費がトップで五五五、八九二円、次いで保育所の整備やお年寄り、体の不自由な人たちのために使われる民生費で四万九、〇七二円、教育費・公債費と続きます。合わせると二八万一、〇八四円になります。

三％の増となりましたが、市債の繰上げ償還を行うなど、公債比率の改善を旨とする努力を今後とも続けていきます。反対に減となった主なものは、国庫支出金が水沢中学校・考古館建築が終了したことなどにより一・六％の減となりました。

歳出 281,084円

## 一般会計を市民一人当



## 一般会計のおもな事業(単位:万円)

### 総務費

- ・路面表示工事ほか……………900
- ・高山コミュニティー施設建設事業…6,225
- ・大好き十日町ネットワーク推進事業1,200
- ・北越北線関連整備事業……………7,644
- ・リゾート開発対策事業……………4,271

### 民生費

- ・老人福祉センター建設事業……………1億8,667
- ・私立保育所施設整備費補助金……………133
- ・高山保育所改築事業……………9,587
- ・寝たきり老人家庭援助事業……………137
- ・老人家庭奉仕員派遣事業……………1,296
- ・デイ・サービス事業……………3,054
- ・重度障害者医療費助成事業……………1,269
- ・身体障害者家庭奉仕員派遣事業……………178
- ・在宅障害者デイ・サービス事業……………848
- ・へき地保育所運営委託事業……………1億0,711

### 衛生費

- ・地域医療対策事業……………3,828
- ・共同下水溝改良工事補助金……………186

### 労働費

- ・十日町地域シルバー人材センター助成事業……………4,025

### 農林水産業費

- ・新潟県農林水産総合振興事業補助金2,268
- ・地区再編農業構造改善事業(中条地区)……………5,882
- ・構造政策推進モデル集落整備事業…4,463
- ・県営ほ場整備事業補助金……………1,636
- ・農地流動化実験事業補助金……………1,288
- ・団体営ほ場整備事業補助金……………1,158
- ・広域営農団地農道整備事業補助金…2,875
- ・県営農免農道整備事業補助金……………1,653
- ・団体営農道整備事業……………2,030
- ・農村総合整備モデル事業……………1億7,985
- ・林道整備事業……………5,779
- ・新林業構造改善事業……………1億1,756
- ・水田農業確立対策推進事業……………2,727
- ・水田高度利用推進対策事業……………1,376

### 商工費

- ・染色団地共同施設補助金ほか……………658
- ・大池周辺観光施設整備事業……………150
- ・工場建設資金貸付事業……………1億0,707

### 土木費

- ・道路維持修繕事業……………2,900
- ・道路改良舗装事業……………6億4,125
- ・国県道工事負担金……………4,600
- ・河川改修事業……………1,091

## 総務費

大好き十日町会がスタートします

昨年から市民と市で進めてきた「大好き十日町会」ネットワーク推進事業が、いよいよ創刊号の発刊により四月からスタートします。参与市民と市民が直接ふれ合い、ふるさとづくり・まちづくりを進める幕開けの年となります。北越北線は、昨年、高速化が決定し、それに伴う(株)北越急行への増資と津池駅前広場の計画立案を行います。

また、リゾート開発は第二年度目を迎え、関連道路の測量や水源調査、下水道基本計画などを策定します。地域住民のふれ合いの場として進めている地域集会所施設は、今年度高山地区に保育所の改築と合わせて複合式で建設します。そ



## 民生費

老人福祉センターを建設します

昨年増員した家庭奉仕員の派遣やデイ・サービス、保育所整備な

のほか、交通安全対策として路面表示や防護柵などを設置します。

## 衛生費

地域医療体制を充実させます  
各種検診事業のうち胃がん検診

ど、お年寄りや体の不自由な皆さん、次代を担う子どもたちに対するきめ細かな事業を進めます。

今年度は新たに、高齢化社会に備える福祉対策として、水沢地区に各種相談、レクリエーション、デイ・サービスの機能を備えた老人福祉センターを建設します。また、ひとり暮らしのお年寄りに緊急通報装置(ペンダント型発信機を押すことにより電話で通報できる装置)を貸与する緊急通報システムの設置や寝たきりのお年寄りに布おむつを貸与するなど、安心して暮らせるように配慮しました。

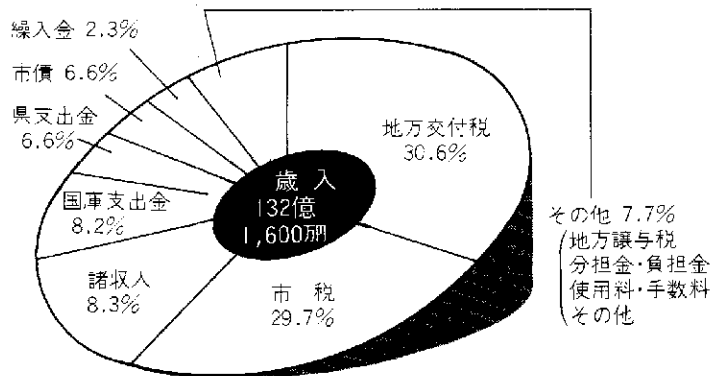
## 農林水産業費

農業生産基盤の整備を進めます  
農業関係では、農業生産基盤の整備のため、地区再編農業構造改善事業として中条地区ライスセン

また、地域医療計画に基づき、医療体制の充実を図るため、医療機関(開業医)の施設整備の貸付や健康診査、成人病予防、老人保健対策など市民の健康づくりを進めます。

このほか、共同下水溝改良工事への補助や公害対策事業など、住みよい環境づくりにも配慮しました。

## 平成二年度一般会計



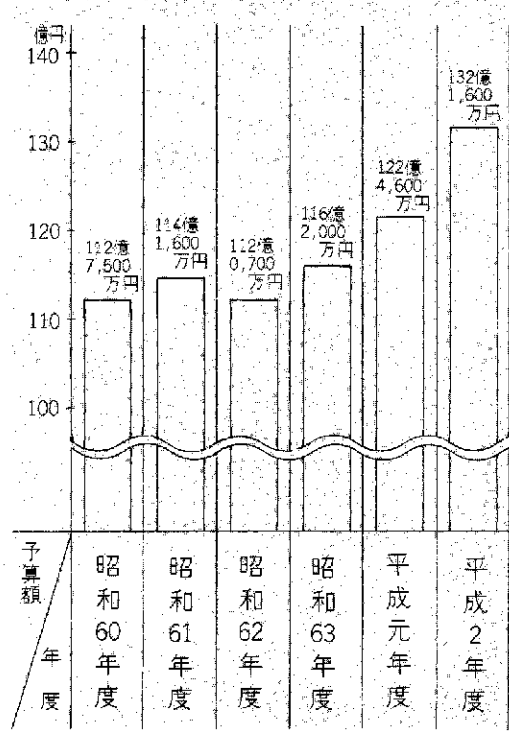


- 急傾斜地崩壊対策事業県工事負担金 1,512
- 谷内丑市管住宅建設事業……………1億2,729
- 克雪住宅づくり促進事業……………1億3,526
- 消雪パイプ修繕事業……………912
- 消雪パイプ、流雪溝整備事業……………1億2,813
- 融雪施設整備県管工事負担金……………1,500
- 街路整備事業……………8,300
- 街路事業県管工事負担金……………1,810
- 十日町市総合公園整備事業……………1億2,570
- 十日町市緑道整備事業……………4,000
- 地下水対策事業……………249
- 利雪・親雪地域づくり整備事業……………250
- 駅西土地区画整理(計画策定)事業……………1,105
- 都市計画マスタープラン策定事業……………900

### 教育費

- 東小学校大規模改造事業……………4,549
- 鏡島小学校プール整備事業……………4,860
- 吉田小学校プール整備事業……………4,740
- 西小学校校地環境整備事業……………1,200
- 南中学校特別教室棟増改築事業……………2億4,911
- 水沢中学校グラウンド整備事業……………3,620
- 十日町中学校グラウンド整備事業……………1,900
- 博物館考古展示事業……………4,000
- 公民館冷房設備整備事業……………485
- 飛渡運動広場暗渠排水事業……………450
- 自然教室推進事業……………935
- 緊急遺跡発掘調査事業……………1,300
- 生涯教育事業……………793
- 図書事業……………542
- 市史編さん事業……………3,556
- 市民体育大会事業……………519

### 一般会計当初予算額の推移



### 商工費

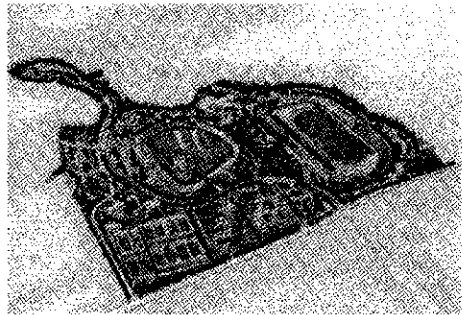
観光、産業の振興を図ります  
高田町一丁目商店街振興組合(コモ通り)に対してアーケード建設補助や紬紬浮上事業・十日町染色デザイナー協会など、新たに

織物産業・技術振興のために助成を行います。  
また、大池周辺の観光施設整備事業や観光誘客キャラバン事業を行います。

### 土木費

道路・克雪・公園を整備します  
生活関連道路の整備や克雪対策、市営住宅の建設、公園事業を重点に進めます。道路整備では、継続・新規事業を合わせて三十四路線の改良舗装が計画されています。克雪都市づくりでは、流雪溝整備で

このほか、地場産業や中小企業の経営の安定と近代化を図るために各種助成・融資制度を行います。

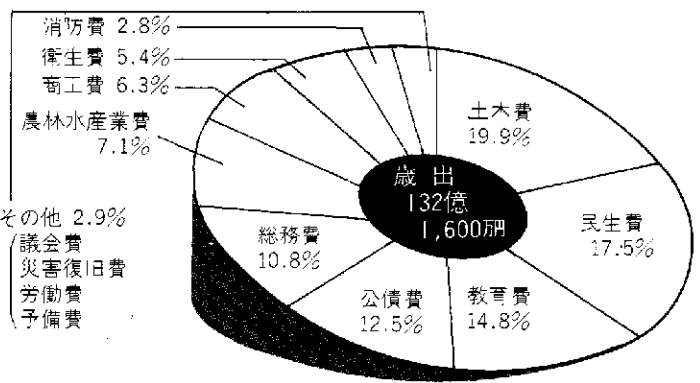


送水パイプを設置します。また、ソフト面においては克雪住宅づくりや利雪・親雪地域づくりを促進するほか、新たに地下水対策事業にも取り組みます。  
公園整備では、緑道整備事業として水の広場が引き続き行われ、総合公園は進入路の舗装と公園内

### 教育費

南中特別教室棟を増改築します  
教育施設の整備では、南中学校特別教室棟建設や十日町中学校と水沢中学校グラウンド整備をはじめ、鏡島小学校、吉田小学校プールの整備などを行います。  
また、文化面では市史編さん事業や文化財遺跡調査・考古館展示事業の継続などにも配慮しました。体育事業は、今年が市民体育大会の年に当たり、その開催費や飛渡運動広場の整備などを行います。

### 歳入・歳出予算構成比



# 市議会の うごき

平成2年  
第1回定例会

市議会第一回定例会は、三月七日から二十二日までの十六日間の会期で開かれました。この定例会では「平成二年度一般会計予算・各特別会計予算・水道事業会計予算」「休日」を定める条例 など議案三十九件、請願二件が審議されました。

一般質問には十人の議員が、余暇文化都市構想、平成二年度予算編成方針、道路行政などについてたどりました。

## 「休日」を定める条例」を制定

七月から市役所の業務が第二・四土曜日休みに



平成2年度予算案、市政運営方針を説明する丸山市長

### 議案

#### 人事関係

■ 人権擁護委員候補者の推薦……酒井浩司氏（小泉一）の推薦に同意しました。

#### 条例関係

（いずれも原案可決）

■ 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正……報酬月額を議長「三〇五、〇〇〇円」を副議長「二四七、〇〇〇円」を「二六五、〇〇〇円」に、議員「二二八、〇〇〇円」を「二四五、〇〇〇円」に引き上げます。（四月一日から施行）

### 一般質問

- 庭野 重信
1. 市政一般について
- 大島 昭三
1. 政治姿勢について
- 村山 隆太郎
1. 市政一般について
- 佐藤 利雄
1. 克雪対策について
  2. リゾート開発について
- 大島 広栄
1. コメ輸入自由化阻止について
  2. 道路行政について
- 半間 正
1. 大好き十日町会について
  2. 余暇文化都市について
  3. 克雪問題について
- 齋木 実
1. 教育問題について
  2. 農政問題について
  3. 産業問題について
- 庭野 誠助
1. 社会教育関係について
  2. 駅西地域開発整備について
- 渡辺 春吉
1. 市政について
- 大島 清松
1. 総選挙結果と十日町市政について
  2. ふるさと創生事業について
  3. 建設行政について

■ 特別職の職員給与に関する条例の一部改正……報酬月額を市長「七〇〇、〇〇〇円」を「七三五、〇〇〇円」に、助役「五四八、〇〇〇円」を「五七四、〇〇〇円」に、収入役「四九八、〇〇〇円」を「五二二、〇〇〇円」に引き上げます。（四月一日から施行）

■ 特別職の職員給与に関する条例の一部改正……報酬月額を市長「二〇〇円」引き上げます。（四月一日から施行）

■ 休日に関する条例……毎月第二と第四土曜日を、原則として休日とします。（七月一日から施行）

■ 教育委員会教育長の給与に関する条例の一部改正……教育長の報酬月額「四九八、〇〇〇円」を「五二二、〇〇〇円」に引き上げます。（四月一日から施行）

■ 職員の勤務時間に関する条例の一部改正、職員の休日、休暇に関する条例の一部改正、一般職員の給与支給に関する条例の一部改正、職員退職手当支給条例の一部改正……毎月第二と第四土曜日が休日となることに関連した条例改正を行います。（七月一日から施行）

■ 公園条例の一部を改正する条例……市の公園に「十日町きもの広場」を加えます。（公布の日から施行）

■ 非常勤特別職等の報酬及び費用弁償並びに実費弁償に関する条例の一部改正……教育委員会委員長、監査委員などの報酬月額を「一、〇〇〇円」から「三、〇〇〇円」に引き上げ、選挙管理委員会委員、公平委員会委員

■ 小学校及び中学校設置条例の一部改正……水沢中学校新築移転に伴い位置の地番を改めます。（公布の日から施行）

■ 学校使用条例の一部を改正する条例……水沢中学校新築に伴い、運動場等の使用料を引き上げます。（公布の日から施行）

■ 小学校及び中学校設置条例の一部改正……水沢中学校新築移転に伴い位置の地番を改めます。（公布の日から施行）

■ 学校使用条例の一部を改正する条例……水沢中学校新築に伴い、運動場等の使用料を引き上げます。（公布の日から施行）

■ 農村集落多目的利用広場条例……農村生活環境の向上を図るため珠川地区に「多目的利用広場」を設置します。（四月一日から施行）

■ 学校使用条例の一部を改正する条例……水沢中学校新築に伴い、運動場等の使用料を引き上げます。（公布の日から施行）

■ 農村集落多目的利用広場条例……農村生活環境の向上を図るため珠川地区に「多目的利用広場」を設置します。（四月一日から施行）

■ 学校使用条例の一部を改正する条例……水沢中学校新築に伴い、運動場等の使用料を引き上げます。（公布の日から施行）

# 市関係の人事異動

3月31日付で十日町市(転出3人・退職10人)、十日町市川西町衛生施設組合(転出1人)、十日町地域広域事務組合(退職1人)、4月1日付で十日町市(異動138人・採用12人)、十日町市川西町衛生施設組合(異動1人・採用1人)、十日町地域広域事務組合(異動37人・採用1人)の人事異動を行いました。

市は、文化財課と地域開発室に北越北線対策係を新たに設置し、組織強化を図りました。

課長補佐級以上の異動をお知らせします。見方は——▶新職名—氏 名(異動前の職名)です。

## 十日町市・十日町市川西町衛生施設組合(4月1日付)

【部長級】▶教育次長・庶務管理課長—柗沢英男(公民館長兼社会教育課長)

【課長級】▶市民課長—村山正隆(企画財政課長補佐・財政係長)▶農林課長—柳則夫(農業委員会事務局長)▶建設課長—大熊忠義(農林課長)▶下水道課長—丸山富士郎(建設課参事・工事検査員)▶水道局長—岩田久雄(体育課長)▶農業委員会事務局長—吉沢登美雄(建設課長)▶学校教育課長—新保暢一(学校教育課指導管理主事)▶公民館長兼社会教育課長—太田正義(社会福祉事務所次長)▶博物館長兼文化財課長—星野元一(市史編さん室長兼博物館長)▶体育課長—大関和夫(水道局長)▶市史編さん室長—波形卯二(学校教育課長補佐・学校教育係長)▶総務課参事・総務課長補佐—上村泰司(市民課長補佐・市民係長)▶中央学校給食共同調理場参事場長—樋熊幸治(総務課長補佐・文書広報係長)▶水沢学校給食共同調理場参事場長—宮沢定雄(少年育成センター所長兼社会教育課主事)▶学校教育課指導管理主事—平野和善(津南町立中津小学校長)

【課長補佐級】▶建設課工事検査員—中沢宏(農業委員会事務局副参事次長)▶企画財政課長補佐・企画調整係長—山田正毅(企画財政課副参事・企画調整係長)▶税務課長補佐・管理収納係長—小山晃一(公民館副参事・中条地区館長補佐)▶市民課長補佐・市民係長—高橋友太郎(税務課長補佐・管

理収納係長)▶保健衛生課長補佐—藤田八郎(保健衛生課長補佐・保健衛生係長)▶社会福祉事務所次長—越村幸夫(農林課長補佐)▶農林課長補佐—佐藤一昭(農林課副参事・農地開発係長)▶商工観光課長補佐—大島貞二(商工観光課長補佐・観光係長)▶建設課長補佐—水落良栄(下水処理センター長)▶下水道課長補佐—池田庄平(下水道課長補佐・管理係長)▶下水処理センター長—田村邦夫(建設課副参事・土木係長)▶学校教育課長補佐・学校教育係長—三谷尚(建設課長補佐)▶社会教育課長補佐・社会教育係長—金子又市(社会福祉事務所副参事・援護係長)▶文化財課長補佐兼博物館副館長—斎木仁(博物館副館長・社会教育課文化財係長)▶少年育成センター所長兼勤労青少年ホーム館長兼社会教育主事—矢口辰幸(地域開発室長補佐・企業立地係長)▶会計課長補佐・出納係長—上村松雄(議会事務局副参事次長)▶地域開発室長補佐—上村敏夫(公民館副参事・水沢地区館長補佐)▶農業委員会事務局副参事・次長—風間栄光(会計課長補佐・出納係長)

【転出者・3月31日付】▶田村猛(下水道課長・十日町地域広域事務組合へ)▶古田島吉輝(学校教育課長・中越教育事務所へ)▶滝沢正晴(社会教育課長補佐・南中学校へ)▶丸山晴久(衛生施設組合副参事総務係長・川西町へ)

【退職者・3月31日付】▶村山福吉(市民課長)▶玉田衛(中央学校給食共同調理場参事・場長)

8ページへつづきます

■酪農振興に関する条例を廃止する条例……事業運営を広域組織で行うことにより条例を廃止します。

■北部地域農村総合広場設置条例の一部改正……テニスコートなどを改良したことに伴い、使用料を改めます。(公布の日から施行)

■塩之又森林公園設置条例の一部を改正する条例……テニスコート使用料を引き下げます。(公布の日から施行)

## 予算関係

(いずれも原案可決・承認)  
■平成元年度一般会計補正予算……①衆議院議員総選挙経費など一、六八七万

四千元を増額しました。  
▼簡易水道—吉田地区簡易水道拡張工事費など九、九二九万七千円を減額しました。

▼下水道事業—排水設備等設置資金預託金など一、七九一萬一千円を減額しました。

▼老人保健—医療給付費など六、九一八万円を増額しました。

▼農業集落排水事業—建設事業費など八九八万九千円を減額しました。

■平成元年度各特別会計補正予算……

▼国民健康保険—一般被保険者療養給付費など、一、四五四万円を追加しました。

▼老人保健—医療給付費など六、九一八万円を増額しました。

▼農業集落排水事業—建設事業費など八九八万九千円を減額しました。

■平成元年度一般会計補正予算……年間総給水予定量を二万リットル(一日平均五四リットル)増量します。収益的収入において、給水収益など二、七三九万八千円を増額し、同支出において、受託工事費など三三〇万一千円を減額しました。

## 請願

■新座線消雪パイプ敷設に関する請願(取り下げ)

■市道上原四号線改良工事に係る請願(採択)

■青年学級の開設……平成二年度においても公民館で青年学級を開設します。

■平成二年度一般会計補正予算……年間総給水予定量を二万リットル(一日平均五四リットル)増量します。収益的収入において、給水収益など二、七三九万八千円を増額し、同支出において、受託工事費など三三〇万一千円を減額しました。

■青年学級の開設……平成二年度においても公民館で青年学級を開設します。

## その他

(原案可決)

# おめでとうございます 市政功労者の皆さん

十日町市ほう賞規則(市政の進展、文化の向上、福祉の増進に貢献したり、模範となる善行をした個人、団体を対象)に基づいて3月30日、市役所で次の個人32人と2団体を表彰しました。

- \*自治\***
  - 小嶋松三郎さん(下条本町)
  - 小林 賢祐さん(津 池)
  - 中林 一さん(学校町一)
- \*教育\***
  - 徳永 成太さん(田町西牧)
  - 村山 誠さん(本町六一)
  - 大島 伊一さん(水野町)
  - 瀧澤 榮輔さん(本町東一)
  - 中条大の坂保存会
- \*産業\***
  - 山口 誠士さん(下条中通)
  - 大島 義隆さん(川原町)
- \*政治\***
  - 田村 政治さん(諏訪町)
- \*福祉\***
  - 樋口 新一さん(上川町)
  - 佐野 博一さん(高島一)
  - \*治山・治水・土地改良\***
  - 水落 仁作さん(山新田)
  - \*福祉\***
  - 中林秀一郎さん(中 町)
  - 小林 昌平さん(水 口)
  - \*保健体育\***
  - 上村 誠作さん(土市四)
  - 小林 武さん(神明町)
  - \*交通安全\***
  - 久保田謙蔵さん(新 水)
  - 庭野 喜一さん(新座三)
  - 岩田 清吉さん(中条旭町)
  - 吉澤 文男さん(北鑑坂二)
- \*防 災\***
  - 高橋 春二さん(稲荷町三南)
  - 庭野 重男さん(菅 沼)
  - 村山 重喜さん(野 中)
  - 村山 勝男さん(野 中)
  - 小林初太郎さん(津 池)
  - \*統 計\***
  - 樋熊 茂夫さん(新座二)
  - 小泉 丑松さん(中条島)
  - 須藤彦四郎さん(川治下町三)
  - \*その他\***
  - 高木佐五郎さん(本町上牧)
  - 吉田 敬三さん(千歳町一)
  - 松山 鶴次さん(美雪町二)
  - 十日町懐メロ愛好会
  - (大塚芳夫会長)

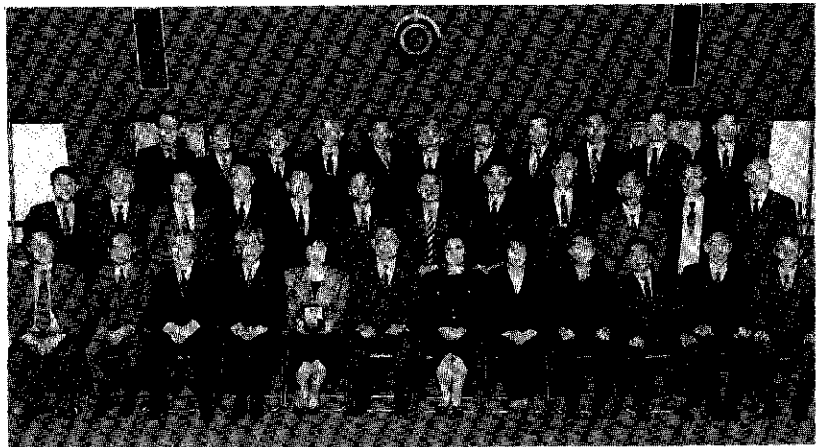
- 7月からのつづきです。
- ▶村山公一(水沢学校給食共同調理場参事・場長)
- ▶小川怜子(社会福祉事務所副参事下条保育所長)
- ▶佐藤栄(公民館本館副参事)
- ▶富井尚子(保健衛生課主査・保健婦)
- ▶楯沢綾子(建設部主事)
- ▶池田テル(給食調理員)
- ▶原田智(給食調理員)
- ▶太田花子(給食調理員)

- 【課長補佐級】▶津南分遣所長一斎木薫夫(予防課長補佐)
- ▶本署小隊長一柳茂男(警防課長補佐)
- ▶警防課長補佐一水沢勝義(津南分遣所長)
- ▶総務課長補佐兼組合総務課長補佐一斎木勘治(川西分遣所長)
- ▶予防課長補佐一佐藤敏夫(本署小隊長)
- ▶川西分遣所長一小林勝美(総務課長補佐兼組合総務課長補佐)

## 十日町地域広域事務組合(4月1日付)

- 【部長級】▶消防監、消防長兼組合事務局長一田村猛(十日町市下水道課長)

- 【退職者・3月31日付】▶牧野健(消防長兼組合事務局長)



市議会議場(3月30日)にて

## ありがとうございます 献血功労者の皆さん

三月二十四日(土)保健センターで、平成元年度献血功労者(団体)の感謝状贈呈式が行われ、愛の献血に協力いただいた個人二〇一人と二団体が表彰されました。献血回数五十回と二団体を次の通り紹介します。

- \*個人(献血五十回)\***
- 阿部 久可さん(川治内後)
- 酒井 誠さん(学校町一)
- 小林 秋夫さん(六箇山谷)
- 村山 徳一さん(水 口)
- 関口 一夫さん(本町一上)
- 上村 幸夫さん(土市一)
- 石田 正信さん(栄 町)
- 佐藤 敏夫さん(北鑑坂三)

- 尾身 幹雄さん(旭ヶ丘)
- 小林 勝美さん(姿 二)
- \*団 体\***
- 榊美佐伝
- 榊村山商会



これからもよろしくお願いします

## くみ取りはお早めに!

春先は、たいへん込み合いますので、早めにくみ取りましょう。

- 【連絡先】
- するがや清掃 ☎52-2018
- 津南清掃社 ☎52-3707
- 下条清掃 ☎55-2046
- 衛川西クリーン ☎68-2428

## 霧谷埋立地の利用

霧谷埋立地は燃えないゴミの埋立地です。燃えるゴミや産業廃棄物は、持ち帰っていただきます。持ち込み時間は、午前8時30分から午後4時30分です。(日曜・祝祭日は除く)霧谷埋立地を大切に使用するため、皆さんのご協力をお願いします。



# 製造品出荷額等が大幅に増加

## 平成元年工業統計調査結果（概数）

平成元年十二月三十一日現在で実施した、工業統計調査の結果（概数）をお知らせします。

また、繊維工業製品事業所が製造業全体に占める割合が、初めて八〇％台を割りました。

この二年間、三〇〇億円台であった繊維工業製品が三三億円増加（八・八％）して再び四〇〇億円台（四一・四億円）になったのははじめ、食料品が二八億円増（六八・三％）、一般機械（二一・七％）、窯業・土石製品が四億円増（二七・一％）、電気機械器具が三億円増（二・四％）、衣服その他の繊維製品が二億五千万円増（二九・五％）と順調な伸びを示しています。

### 事業所数

867

### 従業者数

6,780人

前年に比べ、四一事業所（四・五％）の減少となりました。

これは、ほとんどの業種が前年並みであった中で、出機事業所が大幅に減少（五九事業所）したことに、繊維工業製品全体で四三事業所が減少したものです。

精密機械器具が二九人（一一・六％）、衣服その他の繊維製品が一五人（五・〇％）など増加したものの、食料品が一〇〇人（二〇・〇％）、電気機械器具が九六人（六・四％）、繊維工業製品が四二人（一・一％）の減少となるなど、全体としては一九二人（二・

## 平成元年 出機調査結果

地区名	事業所数			織機の台数		
	63年	元年	対前年増減数	63年	元年	対前年増減数
総数	428	369	△59	449	380	△69
十日町	32	28	△4	35	28	△7
中条	124	109	△15	128	114	△14
川治	61	45	△16	71	48	△23
六箇	10	8	△2	10	8	△2
吉田	58	47	△11	60	49	△11
下条	95	87	△8	96	87	△9
水沢	48	45	△3	49	46	△3

全体では、七五億七千万円増加（一〇・九％）して、七六八億二、〇七四万円となりました。これは、昭和五十二年に八〇〇億円台を割って以来、この十三年間で最高となりました。

なお、製造品出荷額等には、平成元年調査から消費税が含まれています。

## 工業統計調査結果速報（概数）

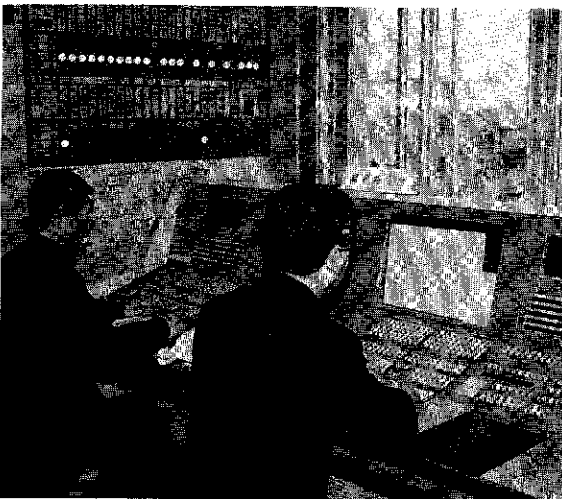
産業中分類	事業所数					従業者数					製造品出荷額等（万円）				
	63年	平成元年	対前年増減数	対前年増減比	構成比	63年	平成元年	対前年増減数	対前年増減比	構成比	63年	平成元年	対前年増減数	対前年増減比	構成比
総数	908	867	△41	△4.5	100.0	6,972	6,780	△192	△2.8	100.0	6,925,043	7,682,074	757,031	10.9	100.0
食料品	29	29	0	0.0	3.3	500	400	△100	△20.0	5.9	411,164	692,033	280,869	68.3	9.0
飲料・飼料・たばこ	1	1	0	0.0	0.1	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
繊維工業製品	727	684	△43	△5.9	78.9	3,654	3,612	△42	△1.1	53.3	3,802,778	4,136,321	333,543	8.8	53.8
衣服その他の繊維製品	18	18	0	0.0	2.1	302	317	15	5.0	4.7	85,715	110,993	25,278	29.5	1.4
木材・木製品	9	9	0	0.0	1.0	26	25	△1	△3.8	0.4	31,939	33,977	2,038	6.4	0.4
家具・装備品	18	18	0	0.0	2.1	99	94	△5	△5.1	1.4	77,410	79,145	1,735	2.2	1.0
パルプ・紙・紙加工品	3	3	0	0.0	0.3	17	16	△1	△5.9	0.2	6,232	6,410	178	2.9	0.1
出版・印刷・同関連品	10	9	△1	△10.0	1.0	84	83	△1	△1.2	1.2	66,712	68,136	1,424	2.1	0.9
プラスチック製品	2	1	△1	△50.0	0.1	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
ゴム製品	1	1	0	0.0	0.1	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
なめし革・同製品・毛皮	2	2	0	0.0	0.2	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
窯業・土石製品	6	7	1	16.7	0.8	111	114	3	2.7	1.7	221,766	259,650	37,884	17.1	3.4
鉄鋼	1	1	0	0.0	0.1	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
非鉄金属	1	1	0	0.0	0.1	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
金属製品	7	7	0	0.0	0.8	41	42	1	2.4	0.6	33,684	38,021	4,337	12.9	0.5
一般機械器具	14	16	2	14.3	1.8	193	201	8	4.1	3.0	186,336	228,577	42,241	22.7	3.0
電気機械器具	43	44	1	2.3	5.1	1,503	1,407	△96	△6.4	20.8	1,453,717	1,488,329	34,612	2.4	19.4
輸送用機械器具	3	1	△2	△66.7	0.1	X	X	-	-	-	X	X	-	-	-
精密機械器具	3	4	1	33.3	0.5	250	279	29	11.6	4.1	326,340	305,478	△20,862	△6.4	4.0
その他の製品	10	11	1	10.0	1.3	94	100	6	6.4	1.5	64,184	66,295	2,111	3.3	0.9
Xの計						98	90	△8	△8.2	1.3	157,066	168,709	11,643	7.4	2.2

〈注〉平成元年数値は概数のため、後日県および国が公表する数値と異なることがあります。Xは公表をさしひかえたものです。

# 話題 アラカルト

## 119番通報が スムーズに ～緊急情報システムⅡ型を導入～

三月二十日(火)、十日町地域消防本部は、119番通報の受け付けから出動指令、現場活動の支援までの機能を備えた緊急情報システムⅡ型を導入しました。昭和四十九年に導入したシステムでは、119番通報があった場合八回線しか処理できませんでした。新しいシステムは、四十回線を四人で対応することができ、病院などの機関にも短縮ダイヤルですばやく通報することが可能となりました。火災や交通事故などの緊急時に、その威力が発揮されます。



万全の態勢で通報に備える消防職員

## 芸術・文化の振興 を目ざして

～十日町市芸術協会が発足～

三月二十三日(金)、十日町市芸術協会設立総会が市民館で開かれ、約百人が集まりました。同協会は、昨年行われた県展を契機に気運が高まり、二回の準備会と三回の発起人会を開きながら、設立までの準備を進めてきました。地域の芸術振興と芸術文化のかおりのするまちは目指すため、多く愛好者の入会を呼びかけています。

当日は、規約や役員、事業計画が話し合われ、次の皆さんが役員に選出されました。

▼会長▶田中武夫氏▶副会長▶阿部正明氏、水野捷氏▶監事▶

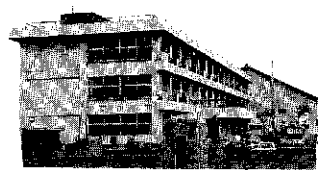


発会の喜びと決意を語る役員の方々

村山正彦氏、中条誠氏▶幹事▶滝沢正晴氏▶顧問▶村山晋氏、田村政治氏、岡村喜市氏のほか日本画、洋画、版画、新しい美術、彫塑、工芸、書道、写真の八部会から理事が選ばれました。入会者は市民館(☎57-5011)へ。

## 小規模校

ならではの良さ



わたしたちの

# 学校自慢

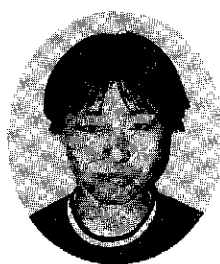
13



規律ある行動と応援がみもの運動会

わたしたちの吉田中学校は全校生徒が百六十九人で、市内の中学校では小規模校になります。しかし、信濃川や十日町の町並みが一望に見渡せる、とても景色の良い高い段丘の上にあるため、四季の変化も美しく、教室の窓から見える遠くの連山はすばらしいです。

わたしたちの学校では、盛んな活動がたくさんありますが、その中でも部活動と生徒会活動が活発です。それは、小規模校ならではの



尾身優子さん  
(3年)

吉田中学校  
(伊藤孝宏校長・生徒数百六十九人)



分団ごとに取り組む山菜採集

の良さが生かされているからだと思えます。部活動では、つらい時や苦しい時は、いつもよりも大きな声を全員で出し合ったりしながら、上級生と下級生の関係を強いのにするように心がけています。そのかいあって、各大会では多くの優秀な成績を収めることができますようになりました。生徒会活動でも全校生徒が協力して積極的に取り組んでいます。クラスマッチでは、学年ごとに点数にハンディをつけて下級生も優勝できるような



楽しいひとときを過ごす子どもたち

## 卒業生を送る会

本町五・六丁目地域PTAと郵便局が

三月二十四日(土)、本町五・六

丁目地域PTA(酒井喜一会長)では、十日町郵便局で「第二回卒業生を送る会」を開きました。

この会には、卒業生十一人と四、五年生二十人が参加しました。

「地域の人たちといっしょになつて、明るいまちづくりをした

い」と郵便局が呼びかけたものです。小玉良彦局長から、万年筆セット・ハガキなどの記念品が贈られ、地域PTAからは学用品が贈られました。

また、「楽しく学べる交通ル

ール」と題して、市の交通指導員から十五分間、講演を聞きま

した。その後、卒業生の一人ひとりが「中学生になっても、勉強や部活に頑張ります」と抱負

が述べられ、四、五年生からは励ましの言葉が送られました。

最後に郵便区分けゲームや輪投げ・卓球などのレクリエーションで、別れを惜しんでいました。



感動の一瞬を！ 団結力が試される文化祭合唱コンクール

に、工夫しています。廃品回収や山菜採集で得た資金の一部で、昨

年は新潟大学の室内合唱団のみなさんをお招きしました。とても有意義な文化祭でした。すばらしい合唱を聞き、これからの音楽の授業に役立てようと新企画を立てたりして、学校生活が楽しいものとなるように頑張っています。

このように、わたしたちの学校では生徒会を中心にしてアイディアを出し、工夫をして頑張っています。一年生から三年生まで全校生徒が協力して助け合っていることが吉田中学校の良さであり、わたしたちの自慢できる点だと思います。

## 活動最前線

No.49



みこしの後のおやつだ！こっちに集まってね



みんなニコニコいい顔している！独身もいるよ



## 人を呼べる施設はないが鏡になる活動を

中央クラブ(中山 博会長)

中央クラブという名称をつけて十五年になります。このクラブは、加賀糸屋町、関口樋口町、昭和町二・三、西寺町の各世帯で構成されています。年齢制限はありませんし、堅苦しい規約も作っていません。なぜなら、みんなが気軽に参加できるようにするためです。

リーダーになっていただく会長は、二年任期で皆さんから推選していただき決めています。運営費は、町内からの援助と子どもみこしのさい銭、しめ焼きなどが、なによりも貴重な財源です。主な行事は、しめ焼き、香まつり、道路のライン引き、少年野球、

夏休みのキャンプ、子どもみこし、新年会などです。今、少年野球は、「春の駅通りの大会」「夏の教育委員会の大会」に優勝を目指して、毎週月曜日に総合体育館で練習しています。ただ、残念なことに悩みの種は、地域のコミュニケーション

ョンづくりに欠かせない集会所がないことです。会合のつど、智泉寺さんをお借りしていることです。「アンタが主役」という自覚を持ち、「人の和」を心がけながら子どもたちの鏡となるように活動しています。

# インタビュー

あなたの声聞かせて!

## 託児所の設置を望んでいます

**Q** 小さい子どもを一時的に預けられる託児所がほしいと思います。今は、趣味や会合などに女性がどんどん進出しています。自分の時間をつくる時代でもあります。下条地域にそんな施設があれば、若い奥さん方も孫のめんどうを見ている人も、昼間いろんな活動ができると思います。できれば下条保育所の改築の機会が三好園のどちらかに、託児所ができればと願っています。いかがですか。



村山一代さん(為永)

を生かした活動をしている人も少なくありませんし、保護者の傷病や入院等による緊急時に一時的に保育が必要な場合もあります。しかし、現在の状況では、保育所や幼稚園に入園希望の人は、ほとんど希望どおり入園しており、一時的な昼間の託児希望者は多くないのではないかと推測しています。こういった新しい保育需要にどう対応するか研究しているところです。なお、公民館活動の中では乳幼児の親を対象にした学級では保育室を設けたり、絵本の読み聞かせや遊びの教室に親子いっしょに参加していただいています。

下条保育所の改築は、昨年度策定された総合計画の中で、保育所だけでなく他の機能も兼ねた複合施設として建築すると位置づけています。三好園に託児所的な機能をもたせることは、現在、考えておりません。  
(社会福祉事務所)

(小さな願い…交通事故防止のため)  
下条のメイン通りに歩道橋か地下道がほしいですね。 回答不要

## A 託児所の設置を必要とする市民の声は…?

市内には27の保育所と、幼稚園が3園あり、それぞれ1,300人、400人が入園しています。ご提案のように女性の社会進出はめざましく、趣味

この欄では、皆さんのところにお伺いして市役所の仕事などでわからないことや疑問点について担当課でお答えします。近所の話題、市に対する提言、ご意見をお待ちしていますのでご連絡ください。  
◆連絡先/総務課文書広報係  
(☎57-3111内線213・214)

## 思いのふるさと No.1



猪狩三良さん

(中条旭町・52歳)

出身地 福島県いわき市

わたしのおふるさととは福島県いわき市です。「いわき」というひらがなの名前は、全国でも珍しいそうです。太平洋に面した気候のとても温暖な魚介類のおいしいところです。

十日町の皆さんには、常磐ハワイアンセンターや、美空ひばりの「みだれ髪」に登場する塩屋崎のあるところといった方がわかりやすいかもしれません。

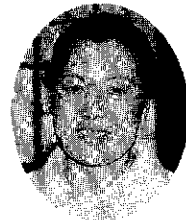
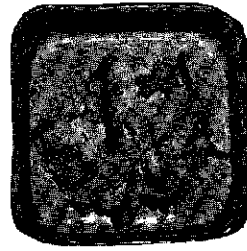
わたしの生まれた所は、久之浜という海に近い所でした。子どもころは、田んぼで野球をしたり、夏は川や海で一日中遊んだことを思い出します。

今は、母や兄弟がいわき市に住んでいるので、一年に一度くらい帰ります。その時は、国道四九号線を使いますが、十日町から六時間以上かかります。新潟からの高速道路が完成すると、もっとふるさとが近くなると思います。



縁があつて十日町に住むようになりましたが、初めて十日町に米たどき、六月なのに八箇所で見たと、雪にはほんとうにびっくりしました。そして、冬がきて毎日毎日降る雪の中で、ほんとうに生活できるのか、不安と驚きでいっぱいでした。でも、今では、この町が最高です。今年みたいに雪の少ない雪まつりは、淋しく思えるくらいです。いわき市の温暖な気候に負けないくらい暖かい人情のある町で、これからもいっしょけんめい仕事に励みたいと思います。

・大根…半本・きゅうり…1本・ささみ…200g・かまぼこ…半分・ごま…50g  
 ・みそ…大さじ3・さとう…少々



馬場 貞子さん  
 (小泉 1 51歳)  
 ☎52-2911

大根のこまみそ煮え

野菜不足に大根も一役  
 わが家では、野菜不足解消に食卓にそろう料理の一つです。家にある大根などをいろいろ工夫して使いますが、この一品は、ごまとみその風味に、大根がとてもよく合います。野菜もしんなり

軟らかくなるので、お年寄りにも喜ばれると思います。  
 へ作り方①大根・きゅうり・かまぼこは、長さ四、五センチ、幅一センチくらいの短冊切りにする。  
 ②大根はゆでて水にさらし、ざるに上げておく。  
 ③ささみもゆで、①の短冊ぐらいにほぐす。  
 ④ごまをよくすり、みそ・さとうを加えさらにすり合わせる。  
 ⑤大根の水が切れたら、きゅうり、ささみ、かまぼこをいっしょに入れ、ごまみその味がなじむようにあえる。  
 ※色どりに人参を入れてもよい。

大きなあ〜れ

64

(3歳4カ月)

田中 唯ちゃん  
 一幸・広美さん長女  
 (姿 2)



日本むかし話の絵本が大好き。おばあちゃんからいつも読んでもらっているの。お父さんとお母さんが休みの日には、ライオン堂に行くのよ。自動車に乗るのがとっても楽しみなの。

鉢 保育園

64

じょうずに描けたネ!



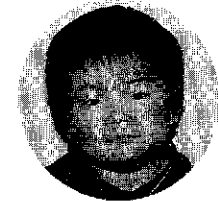
保育園のお庭で、裕美先生とおもちやで遊んだの。とつてもきれいなにしが出ていたの。



天気の良い日に、お父さんと虫とりをしたんだよ。いろいろな虫がいっぱいとれたんだ。



尾身 玲子ちゃん  
 (5歳)



尾身 拓彦くん  
 (3歳)

この昔と今

遠田 良治さん  
 (谷内丑2・57歳)



この谷内丑に、おらが一番早く家を建てたのが、昭和三十五年春だったべかのう。そのころ、平屋の市営住宅が二十戸と車検場、それにバイクの試験場があっただけで、何もなかったんだが、ほこりがたつてひどかったのし。こんな家が增えるとは思わなかったけんのう。

おらどこの親類が「畑があるすけ、おまえ家をつくれやれ！」と言われて川治下町から移って来たんその。石山の大きいのが、いっぺあつて石ころばっかだつての。こころ、河原で昔のしよが、畑にするために石をはじき出したんだべの。

踏切からここまでの道が狭く、車がすれちがうにしてもやっとだつて。だすけ、やたら田っぼに落つてね。当時、村山謙吉さんが市長で「おまえた、もっと広げらっしゃい」と言ってくれたんだが、金の問題があつてだめだつたんだ。その後、建設委員会をつくつて道を広げ、市道にしてもいい舗装したんで、除雪するとき畑や出っぼに石ころが入らねんだんが、おかげさまでいいあんばいになつたの。将来、消雪パイプにしようと思つて横立てをしてらんたの。

いま、市営住宅を囲むようにして、一般住宅が七十軒も建つたんがのし。一軒もなかった店屋が二軒と食堂、豆腐屋、床屋、それに織物工場も出来て夢みたいだの。それだんだんが、おら家なんて古くなるこつおのし。

若いしよが、十年くらい前に「信濃会」でやんのをつくつてから、町内の風通しがよくなつてきたのう。ここに来てよかつたの。



## 身障者研修旅行

青年会議所・市社会福祉協議会主催の第21回重度(1・2級)身体障害者研修旅行が行われます。楽しいバス旅行で海を見に出かけませんか。

- **と き** 5月20日(日)
- **と ころ** 親不知ピアパーク(青海町)
- **申し込み** 4月20日(金)までに社会福祉事務所支援係(☎内線133)へ。  
※お手伝いしてくれるボランティアを募集しています。希望者は商工会議所(☎57-5111)へ。

## 春の山菜まつり

若葉の季節、新緑の山々に囲まれて、春の幸を味わってみませんか。

- **と き** 5月12日(日)正午～午後2時30分
- **と ころ** 塩之又森林公園
- **定 員** 200人で締め切ります。
- **会 費** 4,000円
- **申し込み** 5月2日(木)までに会費を添えて、観光協会(☎57-3345)森林公園管理組合(林福市☎52-2220)、農林課林政農災係(☎内線334・335)へ。

## 山火事にご注意

野山に出かけるシーズンになりました。また、山仕事も始まります。大切な森林を守るために、次のことに注意しましょう。

- ①たき火は完全に消してください。
- ②たばこの吸いがらは投げ捨てないでください。
- ③林野などに「火入れ」をするときは、7日前までに農林課林政農災係(☎内線334)へ申請し、許可を受けてください。



## 春祭り

諏訪神社境内で春祭りが行われます。まんが映画大会(SDガンダム)やカラオケ大会、エアロビクス、夜店など、盛りだくさんの催し物があります。さあ、みんなで「諏訪神社」において——子どもに大人気の「ジャンピングドラ」を先着300人にプレゼントします。

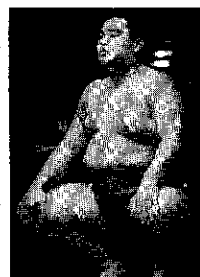
- **と き** 4月26日(木)午後6時～カラオケ出場者募集中!
- **申し込み** エリアドゥ21(☎52-5201)へ。

## 十両昇進おめでとう 頑張れ! 大鈴木関

大相撲春場所で、幕下西2枚目で5勝2敗と勝ち越した大鈴木一本名鈴木修さん(山本町4・19歳・時津風部屋)が、十両に昇進しました。

十日町市からは、昭和57年3月(61年5月廃業)に十両となった凱皇に次いで2人目。大鈴木関は、南中学校卒業後61年3月に入門。今までに24場所をこなし、通算101勝67敗の成績をあげ7場所連続の勝ち越しをしました。

この活躍ぶりに対して、十日町相撲連盟(田村英祐会長)では、全市をあげて後援会づくりに入っています。「郷土の宝」大鈴木関が来場所から、NHKテレビに堂々と映ります。「次の目標は入幕です」、みんなで応援しましょう。



みんなでもう一度、土地について考えてみませんか

## 4月1日～30日 「土地月間」

「土地基本法」が昨年末に成立しました。今年から4月を「土地月間」として各種の行事が行われます。土地は限られた資源として、公共の福祉を優先し、適正な利用が望まれます。

土地売買のときは、まず地価公示価格を調べましょう。

～平成2年の地価公示発表～

国土庁では、1月1日現在の土地価格を公表しています。(地価公示)この価格は、公共事業の土地価格や不動産鑑定士が行う鑑定のもととなるほか、一般の土地売買の目安としていただくものです。

市内には、次の表の3カ所の地価公示の標準地があり、3月23日にその内容が公表されました。これらの価格や付近の状況(道路条件など)は、市役所で簡単に閲覧することができます。

県でも地価調査を行い、毎年10月に基準地の標準価格を公表しています。土地売買のときは、まずこれらの価格を調べ、売買の目安としてください。

市内の地価公示 (平成2年1月1日)

地価公示標準地	所 在	価格 円/㎡
	字西浦寅甲73	63,800
	住吉町135	34,800
	字三ノ丁寅甲25-甲	190,000

土地取引のときは、届け出が必要です。

一定面積以上の土地の取引をしようとするときは、契約を結ぶ6週間前までに、市を経由して県知事に届け出をすることが必要です。

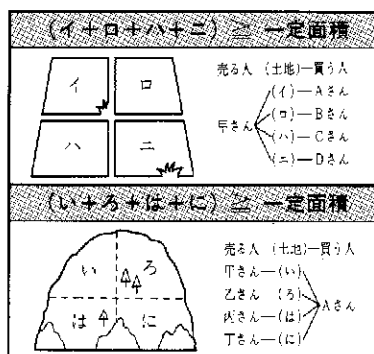
知事は、届け出のあった価格と利用目的を審査し、付近の価格と比べ適正を欠く場合や、投機目的の取引と認められた場合は、適正な取引をするよ

う勧告を行い、場合によっては公表も行います。

市内の届け出が必要な面積は、地区ごとに次のようになっています。

区 分	地 区 名	面 積
監視区域	庚(塩之又) 大字伊達甲・乙・丙・庚・辛 大字新宮甲・乙 大字馬場己・壬・癸	2,000㎡以上
	十日町地区 中条地区 川治地区 六箇地区(庚を除く)	5,000㎡以上
上記以外	吉田地区 下条地区 水沢地区(監視区域を除く)	10,000㎡以上

次の図のように複数の土地取引の場合、合計面積が一定面積以上になるときは、届け出が必要です。



届け出の必要な取引とは、次のような場合をいいます。

- 売買 ○ 共有持分の譲渡 ○ 譲渡担保
- 交換 ○ 代物弁済 ○ 予約完結権
- 買戻権等の譲渡
- 地上権、賃借権の設定、譲渡
- **問い合わせ** 地域開発室(☎内線219)へ。

## 成人式は—— 5月13日(日)です

今年の対象者は昭和44年4月2日から45年4月1日生まれの人です。

まだ、案内の届いていない人は、ご連絡ください。市出身者で、住民登録をしていない人でも希望者は申し込みできます。

■とき 5月13日(日)午前10時～11時30分

■ところ クロス10(本町6-1)

■内容 ①オープニング ②市長のことば ③「20歳の記録」朗読  
〈記念講演〉

講師 高田宏氏(作家)

演題 雪のふるさと

講師プロフィール……京都市に生まれる。京都大学仏文科卒業。「言葉の海へ」「木に会う」「ふるさと再び」などの著書がある。

### 訂正

市報3月25日号(2頁)で、お知らせした「克雪住宅化促進補助金制度」の内容中、限度額500万円は20万円の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

## きものまつりに「十日町百年きもの・華のパレード」

～観光協会～(主管:きもの集いの会)

かけがえのない伝統文化—そして今日の十日町市を築きあげてくれた伝統産業「きもの」に感謝の気持ちをこめながら、きものまつり大民踊流しの中で、明治以降の十日町のきもの歴史を再現するものです。

ダンスの奥で眠っている「明石ちちみ」「十日町小紺」「マジョリカお召」「黒羽織」などの思い出深い十日町のきものに、もう一度手を通して、パレードに参加くださるようお願いいたします。参加可能な人は、ぜひ、ご連絡ください。

◆実施期日 5月12日(日)

夜7時～8時30分

(きものまつり大民踊流しの中で)

◆連絡先 市観光協会

(クロス10 4階 ☎57-3345)

※4月28日(金)まではご連絡を!!

### あなたの「きもの」をお貸しください!

当日、パレードに参加するのが無理な人は、「きもの」を貸してください。よろしくお願ひします。

## 大好き十日町会で、民泊(ホームステイ)受け入れボランティアを募集中!!

5月12日(日)に、大好き十日町会の発会式が行われますが、参与市民会員の皆さんを民泊で受け入れていただける家庭を、探しています。より身近な交流ができるようなシステムづくりを考えていますので、可能な人はご連絡ください。(当日の内容等は、全世帯に配布する大好き十日町会・創刊号に) 連絡先:市役所内大好き十日町会事務局(☎内線501)

## 屋外体育施設使用料 開設4月～11月

屋外体育施設は 4月1日から使用できます

施設名	AM5:00～PM7:00	PM6:00～PM10:00	備考
野球場 (信濃川運動公園) 真田運動広場 (岩野山、東部、飛渡)	1時間 500円		「専用」のみ
城ヶ丘野球場	1時間 500円 夜間照明使用 30分2,000円加算		
市営笹山野球場	1時間 800円		
青少年運動広場 信濃川運動公園サッカー場	1時間 400円		「優先」優先
信濃川運動公園庭球場	1時間 1面100円		
城ヶ丘庭球場	1時間 1面100円 夜間照明使用:30分1面500円加算 (「個人」「年間」使用の場合も加算)		「専用」のみ
陸上競技場 芝生部分のみ使用 団体練習使用	1時間 2,000円 1時間 800円 1時間 団体1,000円		
本部室、会議室 審判員役員室	1時間 1室200円 (大会等での使用は競技場使用料に含まれる)	1時間 1室250円	
水泳運動公園	野球場 1時間 500円 庭球場 1時間 1面100円 ゲートボール場 1時間 1面100円		

「専用使用」 予約(事前)申請をして許可を受けてください)による貸し切りの使用で、主に団体として使用するもの。60日前から受け付けます。

4月の体育施設無料開放日は 28日(土) です

## 4月 交通安全キャンペーン

◆子どもを交通事故から守りましょう!

4月は入学・入園で子どもたちの心ははざんでいます。かわいい子どもを交通事故から守りましょう。



3月中の交通事故発生状況( )は累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	平成2年 12(33)	18(48)	0(1)
	平成元年 21(35)	21(38)	1(1)
川西町 津南町 中里村	平成2年 1(5)	1(9)	0(0)
	平成元年 8(21)	10(27)	1(1)
計	平成2年 13(38)	19(57)	0(1)
	平成元年 29(56)	31(65)	2(2)

### トンネル内で正面衝突

3月3日(日)午前8時30分ごろ、小泉地内の千手トンネル内で、77歳の男性が運転する軽貨物車と37歳の男性が運転する軽貨物車が正面衝突し、相手方も胸などを負傷しました。

運転中は、心をひきしめて安全運転に心がけましょう。

# ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ③⑦



越冬用大根

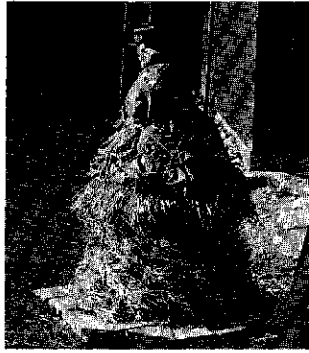
少し前のころまでは、春先村うちを歩くとこの家の軒先にも、くたびれ顔の大根だてが見られたものでした。大根は、わたしたち日本人とは古くからなじみ深い食品でした。そして、一年の半分を雪に埋もれて暮らす当地方では、格別な越冬用野菜でした。越冬野菜の保存の仕方には、漬ける、乾燥、生のままとありますが、大根はそのいずれの方法もとられていました。大根だては生鮮保存で、凍みたりする入るのを防ぐための考案です。漬けものの代表は、たくあん、乾燥保存には、みの干し大根、凍み大根もこの中に入ります。ところで、最近ではほとんど顧みられなくなったが、大根菜(葉)も貴重な保存食品でした。

これは単に野菜の保存というばかりではなく、不足がちだった主食を補足するカテとして大切にされたものでした。

カテとは、一般に食糧のことも言いますが、この場合は「かてて加えて」のカテであり、カテメシやアンボの粉に混ぜたり、汁のみ(具)にもしました。

秋、大根引きをすると葉を切り離して洗い、ゆでてから細かく刻んで大桶に漬け込みます。漬けるといっても塩は入れず、横槌を縦に使って、ぎっしりと突きながら固く詰め込みます。この作業をエゼコミといって、近所の人たちとユイをし合ってやったものでした。

冬のうちこの桶から毎日少しづつ出して使いますが、家族たちの好みも考えて食欲を満たすのが、雪国の主婦の才覚でした。



▶ 軒先に見られた大根だて



神宮の星を

目ざして

## 大 瀧 隆 さん

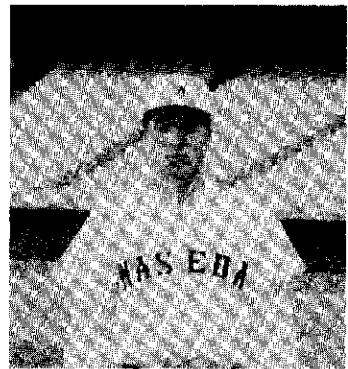
(上新田三・20歳)

大瀧さんは、三年前十高トンボ軍団の主将として、市民に甲子園の夢を見させてくれました。

昨年、あこがれの早稲田大学へ進み野球部に入部。甲子園経験者が数多くいる九十人近い部員の中で、セカンドのポジションをほぼ確実にしました。この間、大学での勉強と野球との両立の難しさにいくどとなく悩み、恩師の土田監督や地元の方々の励ましに支えられてきたとい

います。

「二月下旬から二週間、ロサン



ンゼルスを中心としたアメリカキャンプに参加し、友達もできるなど貴重な体験をしてきました。セカンドの連携プレーも少しづつマスターし、春のリーグ戦には先発メンバーとして名を連ねられるよう頑張ります」と、

決意を語っていました。

十四日から始まる六大学春のリーグ戦では、神宮の杜に大瀧・十日町高校出身の名前が響きわたります。十日町初の快挙。神宮の星を目ざして頑張れ大瀧さん。(早稲田大学二年)

十日町市民の願い  
雪の国のきもの町で  
今日よりすばらしい  
明日を夢みて  
今日に限りない  
感謝をささげ  
今日を人々のために  
働けることを  
念じてやまない



突然のなごり雪に、桜前線もストップ。花のつぼみも寒そうにしています。4月は入学・入社・異動のシーズン。今回の人事異動で、長年広報を担当していました◎こと大島勉さんにかわり、高橋義孝君を迎えました。ちよつと太りぎみと本人は言っていますが、おそろく日を追うごとにスマートになるのでは……? カメラ姿で皆さんにお目にかかりますので、どうぞよろしくお願いたします。

市報も「若いもんには負けんぞ」「趣味は最高」「話題の人登場」にかわり「思いのふるさと」「その昔、そして今」「ひと」を新しく企画しました。係では、このコーナーに登場していただける皆さんをお待ちしています。